

一 會社側

十一月四日に至り會社ハ第一工場ノ全運轉ヲ爲し得ルに至
ルヲ以テ之ノ勢ヲ以テ各工場ハ拡張セムトス

二 一先請願帰國セシ女工中ヨリ成績良好ニシテ穩健ナル者ヲ
選ミ復歸ヲ命じ十一月九日ヨリ中工場織部ノ一部運轉ヲ開
始セリ

三 十一月七日以來復歸者漸増セルヲ以テ一兩日中ニ中工場ノ
先番制運轉ヲ開始セムトス

二 勞働者側

十一月廿八日午後一時頃大塚黨員二名ノ指導下ニ團員松藤并
吉以下十名ハ小石川正團口台所在ノ支配人太田文雄方ニ至
リ爭議解決ノ嘆願ヲ爲し且ツ空腹ナルニヨリ食ヲ共ヘヨト
座リ込ミタルカ大塚署員ニ説諭セラレテ帰團
2、爭議團前幹部ハ廿四日夜ノ一大会ニシテ復業ヲ悔し潜伏中ナ
ルカ高橋清一、石橋捷三ノ二名ハ十一月二日小松川署ニ檢
査セラレル

十一月三日爭議統制部ニ於テ洋モス、大島製鋼、第一製業
大和フタ、東京マークノ五大爭議共同斗争委員會ヲ開キ各
代表二名宛ノ出席アリ 相互ニ快勢ノ交換 連絡ヲトリ共
同動員、共同演說會ノ開催ニ依リ爭議ノ發展拡大ヲ企ツ

4、途次帰國女工増加ニ足歩乱シ勝トナリタルヲ以テ、父兄ノ
上京セル女工ハ極力之レヲ隠シ他ノ分宿所ニ轉住セシムル
等ノ方法ヲ講ジ且ツ男工シテ之レヲ監督セシメツ、アリ
5、女工ノ爭議倦怠ヲ慮リ十一月六日午前十一時男工十一名、
女工五十名ハ小松川町平井聖天神社参拜ノピクエツクヲ開
催年後三時平靜ニ帰團

6、幹部中ニハ行誌セル現状ヲ打聞ヌル爲重役私定ニテ口ヲ
加フベシト社ヌルモノアリ